

産学官の総がかりで挑む人材育成と産業振興 「米百俵プレイス ミライエ長岡」西館オープン

大手通坂之上町地区で整備を進めていた、人材育成と産業振興、イノベーションの拠点「米百俵プレイス ミライエ長岡」西館が、7月22日（土）にオープンします。

主に3階に配置する「互尊文庫」は、蔵書を「くらす」「はたらく」「ひらめく」のエリアテーマと15の選書テーマ別で配架するなど、新しいスタイルの図書館としてリニューアルオープンします。

また、5階には4大学1高専と商工会議所、長岡市とで協創事業を展開する「NaDeC BASE」を配置。「人」「本」「歴史」「産業」「学術」「アイデア」などとの「新しい出会い」を生み出す空間と、関係機関とタイアップした「交流を促進する事業」により「イノベーション」を進めます。

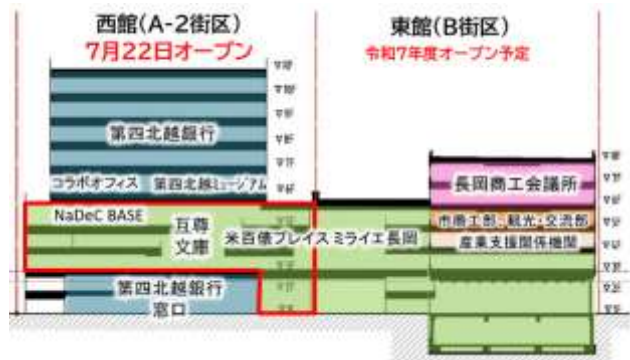
令和7年度に完成予定の東館には、中高生の居場所・ティーンズラボや飲食店が整備されるほか、市の商工部や長岡商工会議所、ハローワークプラザが移転する予定となっており、米百俵の精神が息づく国漢学校跡地から、産学官の総がかりで100年先の「長岡の未来」を創ります。

1 全体概要

(1) 建物施設 【別紙1参照】

○「米百俵プレイス ミライエ長岡」（米百俵プレイス西館）

- ・鉄骨造 地上10階建て
- ・敷地面積 3,463.38 m²、建築面積 2,754.23 m²、延床面積 1,8644.51 m²
(長岡市所有 4,604.95 m²、第四北越銀行所有 12,020.09 m²、全体共用部ほか 2,019.47 m²)
- ・設計者 株式会社 松田平田設計 / 株式会社 プラネットワークス(ミライエ長岡内装設計)
- ・施工者 大成・中越興業建設工事共同企業体
- ・着工 令和3年4月10日 竣工 令和5年6月30日



(2) 施設コンセプト

【国漢学校と米百俵の精神】

ミライエ長岡が建つ場所には、かつて国漢学校がありました。明治3年(1870)6月15日、戊辰戦争からの復興に取り組む長岡藩大参事・小林虎三郎は、三根山藩から送られた救援米を活用し、国漢学校をこの地に移転・開校しました。国漢学校では、漢学に加えて、洋学、医学などの多様な学問を、藩士だけでなく、町人、農民の分け隔てなく学ぶことができました。

国漢学校の流れをくむ長岡の教育により、日本をはじめ世界の様々な分野の最前線で活躍する人材が輩出し、現代につながる功績を数多く残しています。国漢学校の跡地は、人づくりの大切さを説く「米百俵の精神」が息づく、長岡のまちづくりの原点とも言える場所です。

【互尊思想】

また、ミライエ長岡には、大正7年(1918)に開館した長岡市初の公立図書館「互尊文庫」が移転します。互尊文庫の名称は、創設者である野本恭八郎(互尊翁)が唱えた互尊思想^{*}から名づけられました。

互尊翁は、実業の教育こそ郷土発展の最善の道であると考え、産業人の修養の場として、互尊文庫を市に寄付しました。そこでは、法律や経営など産業分野や教養本の収集に加え、多くの産業人が集まる談話室が設置され、偶然の話し合いが長岡の産業に新しい力を与えました。

^{*}互尊思想…互尊独尊の思想とも言われ、元来、人間は同じ人間であれば同等の価値がある者であり、自己を尊敬すべきであると共に他人をも尊敬すべきである、という思想

「米百俵プレイス ミライエ長岡」は現代版「国漢学校・互尊文庫」として、そうした国漢学校の歴史と互尊文庫の精神性を引き継ぎながら、次世代を担う若者や起業家など、幅広い世代が集い、交流する場を作っていくため、次の3つの役割を担います。

①人づくり・学びの場

互尊文庫を移転し、「新しいスタイルの図書館」としてオープンします。未来の長岡を支える人づくり・学びの拠点です。

②産業づくり・交流の場

大学や産業界との交流・連携による人材育成や商品・サービスの開発を促します。学生や若者が起業しやすい環境を提供し、新しいビジネスの創出を目指します。

③にぎわい

多世代が気軽に集い、体験、交流する場所です。人づくりと産業振興に関連したプログラムやさまざまなイベントにより、まちなかから市内全域に新たなにぎわいを創出します。

自然豊かで首都圏とのアクセスが良く、高度な技術を誇る産業と、4大学1高専15専門学校などの研究教育機関が集積する長岡の強みを生かし、10年先、100年先の未来を創る、人づくりと産業振興の拠点として、「米百俵プレイス ミライエ長岡」を育てていきます。

(3) 互尊文庫（3階、5階の一部）

大正時代に開館した初代から数えて、四代目となる互尊文庫は、これまでの歴史と文化を引き継ぎながら、「新しいスタイルの図書館」としてオープンします。

【新しい互尊文庫の特徴】

○4万冊の本を、NDC（日本十進分類法）ではなくジャンルの壁を超えて「くらす」「はたらく」「ひらめく」のエリアテーマと15の選書テーマのテーマ別で配架

利用者の興味や日頃の課題、潜在的な悩みに触れる言葉を用いて棚を構築しました。なお、テーマ別書架や新しい本に、数多くの市民から触れてほしいとの思いから、新刊図書については半年後、雑誌については次の号が出た後で、貸し出しを開始します。



| | 大テーマ | テーマ内容 |
|----|-----------|---|
| 1 | 自分らしく働く | 日々の仕事に活かせること、起業・創業・就職等を志す人が知りたいことなど、様々な働き方を応援します |
| 2 | よのなか | 様々な年代、性別、立場の人が、それぞれの世界観を持ちながら同じ時代を生活していることを伝えます |
| 3 | 長岡で生きる | 長岡および新潟県の文化や歴史、先人たちの生き方からふるさとの魅力を再定義し、それを次の世代へ繋いでいきます |
| 4 | 歴史から学ぶ | これまでの人類史の出来事を通して、これからの未来を思い描くための術を探ります |
| 5 | 自然と人 | いつも周りに在りながら、人間では制御できない自然の驚きや面白さに気づき、持続可能な自然と人の共生についての理解を促します |
| 6 | 世界の多様性 | 多文化・多人種・多宗教に対する寛容さと公平さをもって世界と向き合う姿勢を養います |
| 7 | 旅する理由 | 小さな旅から大きな旅まで、日常から一步を踏み出す体験である「旅」を通して人々の新しい行動を喚起します |
| 8 | 日々の暮らし | 生活に関する知識や習慣、風習などを広く伝え、日々の暮らしの中で生まれる問題や課題を解決に導きます |
| 9 | 食べる | どんな人でも日々繰り返す「食」を通し、自身を形づくる栄養学的な側面だけでなく、各地域・国の多様性を表す文化として食べる行為を考えます |
| 10 | からだところ | 人間の根幹となっている「からだ」と「ところ」に関する事柄を改めて考えることで、日々のくらしや人生そのものを見つめ直すきっかけをつくります |
| 11 | 考えを深める | 「はたらく」「くらす」うえで人の心の深淵をどうのぞくのか？ 思想、哲学、先人の知恵から思索を深め、その人ならではの考え方を導き出します |
| 12 | 物語と言葉 | 言葉を伝達手法と人間が絞りだした言霊という両面から捉え、そこにこめられた想いを読み取り、未知なる他者に心を重ねるきっかけをつくります |
| 13 | 芸術に触れる | 様々な芸術分野に触れ、それを生み出すための思考や技術について想像することで、個々の「ひらめき」を誘発します |
| 14 | ものづくり | ものづくりの理念や手法を伝えながら創造的な意欲をかき立て、イノベーションの素地をつくります |
| 15 | こどもたちのために | 多様化する子どもの悩みに向き合う子育て世代へ処方箋を届け、ワーク・ライフ・バランスを整えながら、前向きに子育てするための新たな視点を提供します |

○ICタグシステムの導入により貸出・返却・予約受取りをセルフ化

利便性を高めるとともにプライバシーにも配慮しました。

○座席数は約400席（うち18席は館内端末またはWebから予約可能な電源コンセント付の自習席）

全館無料Wi-Fiを完備し、学生の自習だけでなく、パソコンを持ち込んだデスクワークにも使えます。



- 新聞は主要全国紙をはじめ、専門紙・業界紙を含めた 30 タイトル
- 雑誌は市民の趣向や流行を考慮した幅広い 300 タイトル
- スマートフォンや貸出用タブレットで 900 タイトルの雑誌を館内で読むことが可能
- 起業・創業支援、経営支援、産業振興に関連した専門的なレファレンスに対応できるように図書収集にも工夫
- 県内最大の 15 のオンラインデータベースにアクセスできる端末を 3 台設置
司書に調査相談をするだけでなく、自分で問題を解決できる環境を整えました。

○会話や施設の写真撮影の制限は極力行わず、蓋付きであれば、飲み物や軽食も飲食可能
出会いと交流を促進するため、会話などの制限を極力行いません。

(4) NaDeC BASE (5 階、6 階の一部) **【別紙 2 参照】**

4 大学 1 高専や商工会議所、金融機関、CLIP 長岡、地域協創センター（長岡造形大学）などの関係団体と連携し、それぞれが持つ専門的及び先進的な知見や発想を共有しながら、産産、産学連携や学学連携などのオープンイノベーションを進め、次代に対応する産業振興と人材育成を目指します。

【施設・機能】

○イノベーションサロン (395 m²)

産学官の連携による新規プロジェクトの創出や、コワーキング（有料）のためのスペース。コーディネーターを配置し、産産・産学連携や起業をサポートします。

（（6）運営組織参照）

《コワーキング使用料》

月 単 位・・・10,000 円/月（学割：3,000 円/月）

一時利用・・・500 円/2 時間（上限 2,000 円/日）

※顔認証システムにより、スムーズな入退室が可能。



○ギャラリーラボ (57 m²)

産学などが協働で行う研究開発の拠点。先進的な知見や研究内容の情報発信を行うほか、幅広い交流を促進します。

入居団体：長岡技術科学大学（R5.7月～R7.3月）

研究内容：「“コメどころ”新潟 地域共創による資源完全循環型バイオコミュニティ拠点」
共創の場形成支援プログラム



○NaDeC ギャラリー

市内企業が持つ優れた製品やシステム、研究開発プロダクトや、長岡造形大学学生の作品を展示。新しい価値観に触れることで、ビジネスマッチングの促進や新しい着想・発想を得る機会を提供します。

○ものづくりラボ (64 m²)

3Dプリンターやレーザーカッターなどを備えたスペース。自由に試作品やオリジナル作品を作ることができます(要講習受講。材料費負担)。

○コラボレーションオフィス (6階) (全体 220 m²)

起業間もないベンチャー企業やスタートアップ、新産業創出のための開発・研究のための貸しオフィス。ミライエ長岡を利用する企業や大学との連携・交流も促進します。入居者である NTT 東日本が、長岡市との連携協定に基づき、スマートイノベーションラボを日本海側で初めて整備しました。

《入居企業 (R5. 7月～R8. 7月)》

| ルーム | 面積 | 入居者名 | 事業 |
|-----|-------------------|----------------------------------|--|
| 1 | 36 m ² | NTT東日本スマートイノベーションラボ | ・Nest-CREATION (創造の巣) ・先端の実験装置を通じた技術検証ができるスペース |
| 2 | 44 | 「NESTnagaoka」 | ・Nest-IMAGINATION (想像の巣) ・新しいアイデアを創出するスペース |
| 3 | 15 | 株式会社 代表：高橋 亮太 | ・代表の高橋さんが長岡市地域おこし協力隊在任中に同社を設立。 ・農業支援、システム開発、企画運営の3分野を中心に事業を展開している。 |
| 5 | 19 | 木山産業(株) (施設：NINNO) 代表：木山 光 | ・新潟市の県内最大級のイノベーション施設「NINNO (ニーノ)」の長岡拠点。 ・市内外のイノベーションのシーズ促進・拡張のための連携強化を図る。 |
| 6 | 25 | 株式会社 代表：芝田 龍正 | ・芝田代表が長岡技大在学中に同社を設立。 ・Webアプリケーション開発、AI開発、Webデザイン等をメインに行う。 |
| 7 | 21 | 株式会社 代表：土屋 直人 | ・プラスチック製品製造業の株式会社(群馬県富岡市)のDX部門が独立したベンチャー。 ・あらゆる分野の業務プロセスへのデジタル実装、経営改善、新ビジネス創出支援に取り組む。 |

(5) その他の主なスペースと機能 【別紙1参照】

○ミライエハウス (3階・67 m²)

最大 30 人収容できる図書館内のガラス張りスペース。子どもの学びの場、交流イベントに



○しるみる米百俵 (3階)

小学生の歴史学習などにも使える、「米百俵の精神」と小林虎三郎の生涯や思想を、タブレットなどで学べる展示コーナー

○ミライエステップ (4階～5階・125 m²)

4階から5階の階段を活用。最大 100 人収容でき、大型スクリーンやプロジェクターの利用が可能



○スタジオ A・B (5階・85+87 m²)

最大 65 人収容できる可動式の間仕切りを備えたスペース。セミナーや講演会などに



○第四北越ミュージアム（6階）

長岡とともに発展してきた北越銀行のあゆみや、長岡の復興と産業発展の歴史を伝え、子どもたちが金融や郷土の歴史を学べる資料を展示

（6）運営組織

○施設全体はミライエ長岡企画推進室が管理・運営

○互尊文庫

カウンター業務は TRC&BACH meet Nagaoka（株式会社図書館流通センター、有限会社 BACH の共同体）が受託運営

○N a D e C B A S E

市の職員が常駐するほか、利用者の交流や連携を後押しする「協創メンバー」や「協創コーディネーター」など外部の人材も活用し、産業協創を進めます。

《NaDeC BASE 運営体制（協力メンバー）》

◆協創コーディネーター（市の商工部職員、地域活性化起業人、地域おこし協力隊）

- ・来館者のコミュニケーション・交流を促進
- ・産学連携コーディネーターと連携

◆協創メンバー（大学、高専の教員など）

協創コーディネーターと連携して協創プロジェクト創出のためのプログラムを提供

◆産学連携コーディネーター（大学、高専の産学連携担当職員など）

協創コーディネーターと連携して産学連携を推進

◆起業支援メンター（起業家、起業コンサル ほか）

起業に関する相談への専門的なアドバイスを行う

※そのほか、ミライエ長岡を中心に学生が活躍できる仕組みとして、「学生プラットフォーム」を形成します。

（7）開館時間

施設全体 午前9時～午後9時

図書カウンター 午前9時30分～午後7時

※いずれも日曜・祝日は午後6時まで

※毎月第2木曜日（祝日の場合は翌日）と月末（土・日曜日の場合、翌月曜日）、12月29日～1月3日は休館

※7月31日（月）は月末ですが臨時開館します。

（8）駐車場

○米百俵プレイス駐車場

- ・駐車台数約300台、24時間入出庫可能な5階建ての屋根付き自走式立体駐車場
- ・料金は、入庫から30分以内の出庫は無料（30分を超えると、入庫時点からの利用時間に応じて課金）
- ・運営者は、日本パーキング（株）電話：03-3222-0015

2 オープニングセレモニー

【別紙3参照】

◆まちびらき記念式典

- ・主催：UR都市機構
- ・日時：7月22日（土）午前10時30分～11時30分
- ・会場：米百俵プレイス ミライエ長岡脇 特設ステージ
- ・主なプログラム：
主催者代表及び市長あいさつ、来賓祝辞、鍵受け渡しセレモニー、
阪之上小学校児童による学びの紹介・リコーダー演奏、テープカットセレモニー
- ・参集予定者：約130人（4大学1高専関係者、産業・商工関係者、工事関係者など）

3 主なオープニングイベント

【そのほか詳細は別添チラシ参照】

- (1) 7/22（土）午後1時30分～3時30分
NaDeC BASE オープニングイベント「WE HUB FUTURE！ NaDeC BASE Kick-off」
市長、4大学1高専の学長・校長、長岡商工会議所会頭らによるディスカッションなど
- (2) 7/22（土）午後2時・4時（2回）
ブックディレクター 幅 允孝^{はば よしたか}さんによる図書館ツアー
「これからの時代の新しい図書館を一緒に見てまわろう」
- (3) 7/22（土）・23日（日）・29日（土）・30日（日） 各日午後1時～4時30分
ミライエクリエイティブキッズ体験ワークショップ
飛ばそう！ スーパー紙ヒコーキ(7/22・23)・つくろう！ モールで未来のまち(7/29・30)
- (4) 7/23（日）午後1時～3時
講演会「ミライエ長岡～現代版「国漢学校」が目指すイノベーション～」
慶應義塾大学 岡田英史理事、増井俊之教授、長岡市歴史文書館 田中館長ほか

これ以降実施予定の主な事業については、【別紙4参照】

4 報道向け施設内覧会

- 日 時：令和5年7月14日（金） 午前9時～午前10時
- 内 容：施設内覧と担当者による機能説明
- その他：午後からは、事業関係者向け内覧会を開催

5 今後のスケジュール

- 令和5年6月30日（金） 竣工・引き渡し
- 7月1日（土） ミライエ長岡企画推進室事務室移転
大手通庁舎7階からミライエ長岡3階に引越し

- 7月2日(日) **長岡人学びツアースタンプラリー**
長岡青年会議所主催のミライエ長岡、河井継之助記念館、長岡戦災資料館、山本五十六記念館を巡るスタンプラリー。ミライエ長岡内では、司書のお仕事体験会を実施(6/12リリース済)
- 7月6日(木) **(一財)新潟経済社会リサーチセンター(第四北越FG) 寄附金贈呈式**
ミライエ長岡の事業趣旨に賛同いただき、ご寄付いただきます。
- 7月14日(金) **報道・事業関係者向け内覧会**
- 7月15日(土) **ミライエ長岡先行オープン記念事業 長岡技術フォーラム**
～テクノロジーとアートが融和する都市 イノベーションシティ長岡～
アオーレ長岡を会場に、デジタル社会を牽引する技術者や長岡発の起業家が一堂に会し、最先端の技術動向について講演。クリエイティブ・ディレクターで長岡造形大学教授の山本信一氏が県内初講演(6/15リリース済)
- 7月18日(火) **第四北越銀行長岡本店営業部新築移転セレモニー、営業開始**
第四北越ミュージアムオープン
- 7月22日(土) **「米百俵プレイス ミライエ長岡」西館オープン**

【問い合わせ】

ミライエ長岡の運営・互尊文庫に関すること

長岡市地方創生推進部ミライエ長岡企画推進室 鈴木 電話 86-6008

5階フロア (NaDeC BASE) に関すること

長岡市商工部産業イノベーション課 斉藤 電話 39-2402